

2022年度
東京大学
大学院工学系研究科
先端学際工学専攻
(博士後期課程)
入試案内

本選抜は、「令和4（2022）年度東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項」及び本入試案内に基づいて実施される。特に出願資格、出願手続きなどの研究科共通の重要事項はすべて募集要項に記載されているので、必ず参照すること。本入試案内では、募集要項を補って、先端学際工学専攻に固有の部分を説明している。

なお、試験期間は、出願日程A及び出願日程Bの2通りに区分され、いずれの日程でも一般コース及び先端科学技術イノベータコースへの出願が可能である。

【問い合わせ先】

東京大学
先端科学技術研究センター（東大先端研）
企画調整チーム教育研究支援担当
〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1
（13号館1階）
電話 03(5452)5385
E-mail : kenkyou@office.rcast.u-tokyo.ac.jp

【先端学際工学専攻ホームページの案内】

URL : <https://www.ais.rcast.u-tokyo.ac.jp>

※以下の記載事項については今後変更の可能性もあるので、随時ホームページを確認すること。

URL:<https://www.ais.rcast.u-tokyo.ac.jp>

一般コース

1. 出願手続き及び入学試験（一般コース）

(1) 出願資格及び出願方法

「令和4（2022）年度東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項」を参照。

(2) 入学時期

出願日程Aにおいては2021年10月または2022年4月。

出願日程Bにおいては2022年4月。

(3) 募集人員

一般コース及び先端科学技術イノベータコース合わせて46人

(4) 授与する学位

博士（学術）又は博士（工学）

(5) 指導教員

大学院入学者は、特定の指導教員の下で研究を行うので、入学希望者は、出願前に志望する指導教員に必ず連絡をとり、これまでの履歴、研究歴、研究能力、研究展望等を踏まえての面談を受けること。この手続きを怠った場合、口述試験の受験資格を失う可能性があるため、留意すること。第2志望の教員がいる場合にも同様の手続きをとること。指導教員については、「3. 先端学際工学専攻の各講座の研究内容及び所属教員」に記載されている教員から選択すること。入学希望者は指導教員の氏名及び面談を行った日を「受験者調書」の所定の欄に記入すること。

(6) 入学試験の内容

本専攻では、外国語（英語）試験及び口述試験を実施し、その結果を総合的に判断する。各試験の詳細は以下のとおり。

外国語（英語）試験：

本学の大学院修士課程修了者又は専門職学位課程を修了した者又は修了見込者以外には、出願日程Aにおいては2019年9月以降、出願日程Bにおいては2020年2月以降に受験しTOEFL公式スコアの提出を義務付けている。期日までに公式スコア提出が可能なTOEFL受験スケジュールを計画すること。

提出方法詳細は『令和4（2022）年度東京大学大学院工学系研究科大学院入学試験外国語（英語）試験に関するお知らせ（博士後期課程）』を参照すること。尚、先端学際工学専攻（一般コース）においては、TOEFL Test Date Scoresを採用する。

- 期日までに公式スコアが届かなかった場合、口述試験の受験資格を失う可能性があるため留意すること。（工学系研究科でのオンラインスコアデータ確認をもって到着とする。）

口述試験：

大学学部卒業から現在までの研究実績及び今後の研究計画についての総合的試問を行う。事前に提出した書類に基づいて、研究実績及び研究計画を12分以内で発表すること。手順については、指示を連絡する。

口述試験はオンラインで実施する。口述試験の環境の準備は、受験者本人の責任において行うこと。試験環境はプレゼンテーションの前に審査員によって検査される。

試験及び手続きスケジュール

面談期間	出願日程A：2021年 2月 12日(金)から 6月 30日(水) 出願日程B：2021年 9月 14日(火)から 11月 24日(水)
TOEFL スコアデータ 確認期限	出願日程A：2021年 8月 3日(火)17：00 出願日程B：2021年 12月 28日(火)17：00
試験期間 (口述試験)	出願日程A：2021年 8月 30日(月)から 9月 2日(木) 出願日程B：2022年 1月 17日(月)から 1月 20日(木) 日時は、受験票とは別に、東京大学先端科学技術研究センター教育研究支援担当より連絡する。試験初日の1週間前までに試験日時の連絡がない場合は、東京大学先端科学技術研究センター教育研究支援担当に申し出ること。
試験場所	オンライン
準備するもの	受験票(あらかじめプリントアウトしておくこと) 修士論文、代表的な研究論文等の参考資料 各自、発表に必要な機器など
留意事項	受験者本人の責任で、同室に他者がいない静謐な受験環境、通信環境、ウェブカメラ、マイクを用意すること。試験開始時刻の15分前までに所定のURLに接続すること。 接続できない場合には、試験本部(kenkyou@office.rcast.u-tokyo.ac.jp)へ申し出ること。

(7) 提出書類等

出願の際には、「東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項」の「7. 提出書類等」に指定されているものに加え、次の書類等（TOEFL公式スコアについては所定の手続きを行うこと）も東京大学大学院工学系研究科学務課大学院チームへ提出すること。

ア. TOEFL 公式スコア（オンラインでスコアデータ確認）

詳細は『令和4（2022）年度東京大学大学院工学系研究科大学院入学試験外国語（英語）試験に関するお知らせ（博士後期課程）』を参照すること。

（ただし、本学の大学院修士課程修了者又は専門職学位課程を修了した者又は修了見込者を除く）

イ. 受験者調書（Webに掲載のものを使用すること。）

ウ. 研究成果報告書（大学学部卒業から現在までの研究実績についてまとめた資料。日本語または英語で、図表を含めてA4判任意用紙4ページにまとめること。）

エ. 研究論文等リスト（日本語または英語で、A4判任意用紙に、研究論文、総説・解説論文、口頭発表、その他の項目に分けて示すこと。）

オ. 研究計画書（日本語または英語で、A4判任意用紙2～4ページにまとめること。）

(8) その他

出願日程Aで受験した者のうち2021年10月以降に修士の学位を取得する見込みの者については、第2次試験（修士論文に対する審査）を、原則として2022年1月下旬又は2月上旬に実施する。試験期日等は第1次試験合格者に通知する。

先端科学技術イノベータコース

2. 出願手続き及び入学試験（先端科学技術イノベータコース）

先端学際工学専攻には一般コースとは別に「先端科学技術イノベータコース（博士課程）」が設置されている。

同コースは、主に企業研究者及び技術者に向け、先端科学技術をベースにイノベーションを生み出す力を持った人材の育成を行うことを目的としたコースである。

(1) 出願資格及び出願方法

「令和4（2022）年度東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項」を参照。

(2) 入学時期

出願日程 A においては2021年10月または2022年4月。

出願日程 B においては2022年4月。

(3) 募集人員

一般コース及び先端科学技術イノベータコース合わせて46人

(4) 授与する学位

博士（学術）又は博士（工学）

(5) 指導教員

大学院入学者は、特定の指導教員の下で研究を行うので、入学希望者は、出願前に志望する指導教員に必ず連絡をとり、これまでの履歴、研究歴、研究能力、研究展望等を踏まえての面談を受けること。この手続きを怠った場合、口述試験の受験資格を失う可能性があるため、留意すること。第2志望の教員がいる場合にも同様の手続きをとること。指導教員については、「3. 先端学際工学専攻の各講座の研究内容及び所属教員」に記載されている教員から選択すること。入学希望者は指導教員の氏名及び面談を行った日を「受験者調書」の所定の欄に記入すること。

(6) 入学試験の内容

本コースでは、外国語（英語）試験及び口述試験を実施し、その結果を総合的に判断する。各試験の詳細は以下のとおり。

外国語（英語）試験：

本学の大学院修士課程修了者又は専門職学位課程を修了した者又は修了見込者以外には、出願日程 A においては2019年9月以降、出願日程 B においては2020年2月以降に受験した TOEIC® Listening & Reading 公開テスト公式スコア（IP テストは不可）の提出を義務付けている。

-期日までに公式スコアが届かなかった場合、口述試験の受験資格を失う可能性があるため留意すること。

口述試験：

大学学部卒業から現在までの研究実績についての総合的試問を行う。事前に提出した書類に基づいて、研究実績及び研究計画を12分以内で発表すること。手順については、指示を連絡する。口述試験はオンラインで実施する。口述試験の環境の準備は、受験者本人の責任において行うこと。試験環境はプレゼンテーションの前に審査員によって検査される。

試験及び手続きスケジュール

面談期間	出願日程A：2021年 2月 12日(金)から 6月 30日(水) 出願日程B：2021年 9月 14日(火)から11月 24日(水)
TOEICスコア 提出期限	出願日程A：2021年 8月 3日(火)17：00 出願日程B：2021年 12月 28日(火)17：00
試験期間 (口述試験)	出願日程A：2021年 8月 30日(月)から 9月 2日(木) 出願日程B：2022年 1月 17日(月)から 1月 20日(木) 日時は、受験票とは別に、東京大学先端科学技術研究センター教育研究支援担当より連絡する。試験初日の1週間前までに試験日時の連絡がない場合は、東京大学先端科学技術研究センター教育研究支援担当に申し出ること。
試験場所	オンライン
準備するもの	受験票(あらかじめプリントアウトしておくこと) 修士論文、代表的な研究論文等の参考資料 各自、発表に必要な機器など
留意事項	受験者本人の責任で、同室に他者がいない静謐な受験環境、通信環境、ウェブカメラ、マイクを用意すること。試験開始時刻の15分前までに所定のURLに接続すること。 接続できない場合には、試験本部(kenkyou@office.rcast.u-tokyo.ac.jp)へ申し出ること。

(7) 提出書類

出願の際には、「東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項」の「7. 提出書類等」に指定されているものに加え、次の書類も東京大学大学院工学系研究科学務課大学院チームへ提出すること。

- ア. (財)国際ビジネスコミュニケーション協会から受験者に対して送付されたスコア
(ただし、本学の大学院修士課程修了者又は専門職学位課程を修了した者又は修了見込者を除く)
- イ. 受験者調書 (Web に掲載のものを使用すること)
- ウ. 研究成果報告書 (大学学部卒業から現在までの研究実績についてまとめた資料。日本語または英語で、図表を含めてA4判任意用紙4ページにまとめること。)
- エ. 研究論文等リスト (日本語または英語で、A4判任意用紙に、研究論文、総説・解説論文、口頭発表、その他の項目に分けて示すこと。)
- オ. 研究計画書 (日本語または英語で、A4判任意用紙2～4ページにまとめること。)

(8) その他

出願日程Aで受験した者のうち、2021年10月以降に修士の学位を取得する見込みの者については、第2次試験(修士論文に対する審査)を、原則として2022年1月下旬又は2月上旬に実施する。試験期日等は第1次試験合格者に通知する。

3. 先端学際工学専攻の各講座の研究内容及び所属教員

先端学際工学専攻を構成する各講座(分野)の研究内容及び所属教員は専攻ホームページを参照すること。

<https://www.ais.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/about/facultylist.html>

交通アクセス

<https://www.ais.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/contact.html>